

上田市：農林業とまちの連携による エネルギーシフト地方都市のモデル作り ～バイオマス暖房とエコロジー建物、ソーラーシェアリング～

つづける助成

2年目

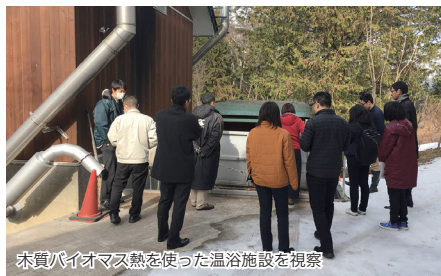
実践

イベントの延べ参加者 **860人**

ソーラーシェアリング
発電所新稼働 **3機**

今年度計画の達成度 **95%**

目標達成度 **60%**



課題

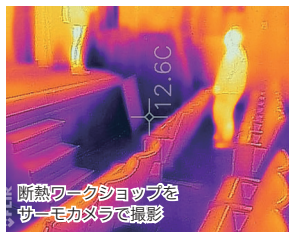
上田は寒冷地だが、建物の断熱があまり進んでおらず、暖房に多量の化石燃料を使う。太陽光や木質バイオマスの資源は多いが、適地が少ない。山林の活用も不十分である。

目標

農地／山林に囲まれながら都市中心街もある上田市の特色を生かしながら、市内でエネルギーが循環するまちづくりが行われる。エネルギー利用の効率化と再エネの発展を行う。

活動内容と成果

上田市の施設でのゼロエネルギービルディング化が開始され、また、木質バイオマス利用を進めるための基本計画の作成ができた。4回開催した「エネルギーと地域」の連続講座によって、高齢化などの地域課題に対してエネルギー自立化が重要ということを伝え、アンケートでも理解がみられた。また、断熱ワークショップで住宅性能の重要性を知らせることができた。「ソーラーシェアリング」のセミナー、ワークショップを9回以上実施し、地域内でソーラーシェアリングの新たな発電所が3件開始され、計画進行中の案件も10件以上ある。



苦勞した点と工夫した点

■ 苦勞した点

地域の未来ビジョンや事業性評価、景観と土地利用のあり方などで異論も多く、合意形成に苦勞する例が多くなった。

■ 工夫した点

行政、議会、大学などの研究機関、民間企業、そして市民など多様な地域主体の連携を行い、地域課題の共有化につなげた。

活動地域 |  長野県

〒386-0018
長野県上田市常田2-27-17
電話：0268-75-5896
E-mail：info@neco.or.jp
<https://www.neco.or.jp>



今後の
展望

ソーラーシェアリング発電所に続き、熱関連の事業を具体的に立ち上げていく。電気、熱、交通などと地域資源の利用計画を住民主体で作成し、行政や企業、大学も含め協働して実現していく。